

事業所名		こども発達支援 かざなみ				支援プログラム（参考様式）		作成日		2025 年		7 月		16 日	
法人（事業所）理念		一人ひとりの「その子らしさ」に本気で向き合います。すべてのお子さまが自分らしく輝き続け、誰もが安心して希望を描ける社会を目指して全力で支援します。													
支援方針		応用行動分析（ABA）、感覚統合、モンテッソーリ教育などの要素を取り入れ、発達段階に合わせた個別のかつ柔軟な支援を提供します。個別支援と集団活動を通じて非認知能力（協調性・自己表現・自己抑制）も育みます。													
営業時間			14 時	00 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無		あり				
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	生活リズムの安定を図りながら、身の回りのこと（持ち物管理・身支度・時間管理など）の自立支援を行います。学校生活を見据えた生活力の向上を支援します。やりたい活動を自己選択する機会を通じたセルフマネジメントスキルの獲得支援を行います。													
	運動・感覚	体幹やバランス、協調運動を高めるプログラムを実施します。感覚の過敏・鈍麻に配慮した環境調整を行い、安心して参加できる活動を提供します。													
	認知・行動	丁寧なアセスメントを通じて利用児童ごとの認知処理特性を踏まえた活動支援、学習環境の調整を行います。宿題支援や学習支援に加え、認知特性を踏まえた整理整頓や順序立てて考える力を育てる活動を行います。問題行動の予防や自己コントロール力の支援にも取り組みます。													
	言語コミュニケーション	日常会話のやり取り、依頼や断りの表現など、社会的なコミュニケーションスキルを育てます。他児童とのグループワークや制作活動を通じて実践的に学べるように支援します。													
	人間関係社会性	仲間との関係づくりやルールを理解、相手への配慮、自己主張のバランスを学びます。協働活動や遊びを通じて“他者とともに生きる力”を養います。事業所がお子さまにとって安心の基地となるような関わりや環境設定を行います。													
家族支援		・保護者との情報共有や面談、ペアレントトレーニングを通して、家庭との連携を図ります。 ・保護者が安心して相談できる体制を整え、日常的な困りごとにも対応します。							移行支援		学校との連携や進学先への支援記録の提供を通じて、環境の変化にスムーズに適応できるよう支援します。				
地域支援・地域連携		学校などの教育機関・福祉施設・医療機関などの地域の関係機関と連携し、継続的な支援体制を構築します。							職員の質の向上		児童の成長や特性に即した支援を実現するため、職員は初任者研修・外部研修・eラーニング等を通じて専門性を高めます。				
主な行事等		季節の行事や外出活動を通して、社会経験や生活力を育みます。仲間と協力するイベントを通じて、関わりの力や達成感を育てます。発表や出し物の機会を通して、自信や自己表現力を育てます。													